

「感染症予防」と「熱中症予防」の両立を目指して

いよいよ梅雨の時期がやってきました。気温・湿度ともに高くなり、たいへん蒸し暑くなっています。そこで心配されるのが、新型コロナウイルス感染症予防のために着用しているマスクです。マスク内はさらに湿度が高くなり、熱中症のリスクが高まると言われています。

そこで、登下校時のマスクの着用については、まわりとの距離をとってマスクを外すなどの熱中症対策も必要となってきます。日傘の使用も、まわりとの距離を確保できるなど効果が期待されています。

各ご家庭において、お子さまとお話をいただき、「感染症予防」と「熱中症予防」の両立に向けてご協力をいただきますようお願いいたします。

下校時に水筒のお茶を補給しています

下校時の熱中症予防対策として、水筒のお茶が無くなった子どもや、少なくなった子どもにお茶の補給をはじめました。給食調理員さんが、給食時のお茶とは別に、40リットルの冷たいお茶を用意してくれています。



子どもたちの学校生活について(情報発信)

本校のホームページに、子どもたちの学校での生活の様子を、毎日少しずつアップしています。

「熊野市立金山小学校」で検索いただき



「子どもの姿」をクリック



「令和2(2020)年度」をクリック



「4月」「5月」「6月」のいずれかをクリックして、ご覧いただけると幸いです。

